



まっすぐミーティング

「やまがた教育の日」である11月11日(土)、「赤湯のほこり 大きく広げる その笑顔」～自分と家族や仲間・地域・環境とのつながりを考えよう～をテーマに、赤湯小学校のランチルームで赤湯生き方まっすぐネットワーク事業の「まっすぐミーティング」を開催しました。

少年サポートセンター置賜の安達美由紀上席少年補導専門官と高橋崇紀生徒指導主事のSNSに関する話、本校生徒による「南陽みらい議会」と「ボランティアサークル『リボン』」に関する実践発表を聞いた後、①自分と家族や仲間、地域や環境とのつながりを考えて自分たちができることはなにか。②わたしたちが住む地域に誇りをもつことで、安全、安心なまちにするために自分ができることはなにか。の2つを視点にしてグループに分かれて話し合いをしました。話し合いの後、全員で標語を作り発表しました。

終始和やかに会が進められ、深まりのある話し合いにすることができました。生徒からは「参加してみて、地域とのつながりの大切さを感じることができました。」「小学生の意見を聞いたり、自分の意見を出したりして、良い話し合いができました。」「地域の方が赤湯の現状をどう思っているか知ることができ、今後、あいさつや関わりを増やしていく必要があると思いました。」などの感想がありました。参加していただきました地域の皆様ありがとうございました。各グループの中から選ばれた標語を紹介します。

絶やさない 赤湯の自慢な あいさつを	2年 高橋 ひなた
ふれあう町 広がる笑顔の 温かさ	2年 飯田 日翔
まちづくり 背中で語る やる気と行動	教諭 木村 朋花
町の未来 みんなと共に 広げる輪	2年 平林 稀沙
あいさつは みんなをつなげる 合言葉	2年 後藤 ひより
地域の輪 ボランティアから 広めていこう!	2年 安達 優姫
年寄りに 元気届ける その一言	2年 須崎 志道

参加者の標語は、後日公民館に掲示する予定です。



講話の様子

SNSに関する情報提供

南陽みらい議会の活動紹介



ボランティアサークル
「リボン」の活動紹介

標語の発表の様子

グループ討議の様子

菊づくり

土屋幸一様、粟野清様にご指導いただき、南陽市の花「菊」づくりに挑戦しました。猛暑の影響もあり開花が遅れていましたが、きれいな花が咲き、玄関前を彩りました。ボランティアで募った9名が玉菊の苗を植え、夏休み中も当番を決めて水を欠かさず与え、見事な花を咲かせました。



レモネードスタンド

11月19日(日)、シェルターなんようホールで開催された南陽市社会福祉協議会主催のボランティアフェスティバルにボランティアサークル「リボン」がレモネードスタンドを出店しました。まとめ買いをしてくださる方もいて、準備した96本を完売することができました。



コンディショニングトレーニング

11月18日(土)、25日(土) ヤマガタアスリートラボ代表理事の池田めぐみ様にお越しいたいただき、コンディショニングトレーニングを教えてくださいました。なぜそのトレーニングをする必要があるのか、また、そのトレーニングをするときに注意する点は何かということをご丁寧に教えてくださいました。

今回教えていただいたことを、けがの防止やいざというときに自分の能力をしっかりと発揮できるよう、普段のトレーニングに取り入れていきたいと思っております。

